

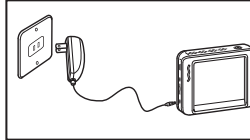
クイックスタートガイド

3880X は肉眼では確認しにくい閉所や狭い場所の観察ができ、さらに静止画/動画で記録することが可能です。LCDモニターはハンドルから取り外して使用することができるので、高いところや離れたところの観察も容易です。

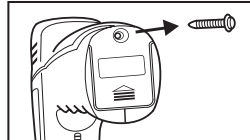
ご使用前

<充電/乾電池セット>

- LCDモニターに付属のACアダプタを取り付け、プラグをコンセントにさします。

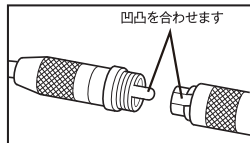


- バッテリーカバーの固定ネジを外してバッテリーホルダーを引き出し、単3乾電池4本を所定の向きにセットします。セットし終わったらバッテリーホルダーを戻し、バッテリーカバーを固定します。

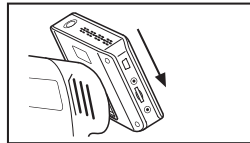


<セットアップ>

- フレキシブルチューブをハンドルに取り付けます(取り付け位置の凹凸を合わせてください)。



- LCDモニターとハンドルの溝を合わせて、上から滑らせると固定できます。

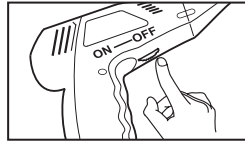


ご使用時

先にスコープを起動させてからLCDモニターを起動させてください。

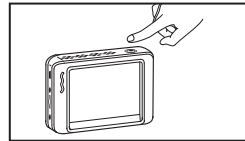
<スコープの起動>

ハンドルにあるダイヤルスイッチをON側に回すと、赤いランプが点いてスコープの電源がONになります。



<LCDモニターの起動>

モニター上部にある電源ボタンを2秒ほど押し続けると電源がONになります。

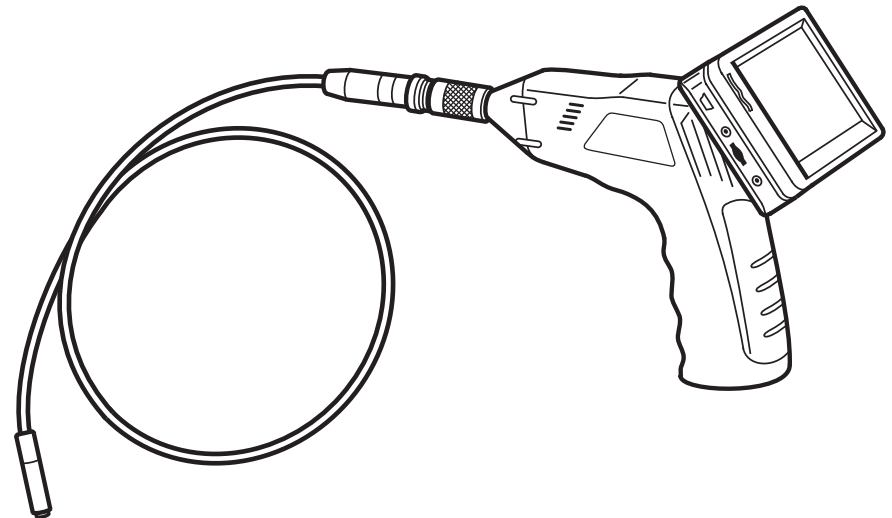


パソコンへのソフトウェアセットアップ

1. 付属のソフトウェアCDをパソコンに挿入します。
2. 自動で展開しない場合はお手数ですがご自身で「CDドライブ」を開いてください。
3. 「XvidCordSetup.exe」ファイルをダブルクリックするとインストール画面が現れるので指示に従ってください。

5.5mm ビデオスコープ

3880X



環境保護について

本製品または梱包物などを廃棄する際は廃棄物が正しく処理されるために指定された方法、施設へ廃棄してください。

このたびは、弊社製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
 >>ご使用になる前に、本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
 >>お読みになられた後は、本取扱説明書を大切に保管してください。

ボッシュオートモーティブサービスソリューションズ株式会社

〒141-0032 東京都品川区大崎 5-6-2 都五反田ビル西館 8 館

TEL.03-5436-3616 FAX.03-5436-3621

ボッシュオートモーティブサービスソリューションズ株式会社

〒141-0032 東京都品川区大崎 5-6-2 都五反田ビル西館 8 館

TEL.03-5436-3616 FAX.03-5436-3621

目次

安全情報	2
以下の指示を守って使用してください	2
はじめに	3
製品の特徴	3
内容物の確認	3
セットアップ	4
乾電池のセット	4
フレキシブルチューブのセット	4
LCDモニタをハンドルに固定する	4
マグネットホルダーの取り付け	5
MicroSDカードの取り付け	5
LCDモニタとUSBケーブルの接続	5
LCDモニタの充電	5
TV出力機能	5
スコープを使う	6
基本的な操作	6
動画を保存する	7
静止画面を保存する	7
画像・動画のプレビュー	7
画像・動画の削除	8
フォルダの削除	8
各種設定について	9
言語設定	9
映像形式の設定	9
フォーマット	9
設定の初期化	9
バージョン情報	10
フレームレート	10
タイムスタンプ	10
記録形式	10
日時の設定	10
プレイバック	10
スペック	11
トラブルシューティング	12
FCC規則	12
保証規定	13

安全情報

警告：以下の全ての情報をよく読み理解してください。
これらの指示に従わずに使用した場合、
感電や発火などの重大な事故を引き起こす恐れがあります。

以下の指示を守って使用してください

- 液晶モニタ部へ液体がかからないようにしてください。故障の原因や感電の恐れがあります。
- 本体、液晶モニタ部は耐衝撃性を有していません。ハンマーの代わりなどに決して使わないでください。また高い場所からの落下などに注意してください。
- ハンドル部と液晶モニタ部を水に浸さないでください。また保管時には高温多湿の場所を避けてください。
- レンズ部とチューブは防水機能を有していますがハンドルと液晶モニタ部は防水ではありません。
- 製品内に結露が発生した場合は完全に乾燥されるまで使用しないでください。
- 使用しないときは電源をOFFにしてください。
- 製品を保管するときは電池を抜いた状態で保管してください。
- 指定外の電源装置を使用したり付属の電源装置を改造しないでください。
- 製品を清掃するときは乾電池を取り外してから行ってください。
- 乾電池は使用期間の違うものを混ぜて使用しないでください。
- 指定された正しい乾電池を使用してください。
- 乾電池の極性(+-)を確認の上、正しくセットしてください。
- 乾電池を高熱になるところへ廃棄したり、火の中に投げ入れないでください。爆発の恐れがあります。
- 使用済の電池を廃棄するときは自治体などの指示に従って処理してください。

》》はじめに

この度は弊社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

製品を使用する前にこの取扱説明書を良くお読みください。

この製品はワイヤレスで動作する装置として設計されています。

配管の中などを映しながら静止画/動画を保存することができます。

設備の検査や修理などに最適です。また撮影データはMicroSDカードへ保存できます。

製品の特徴

- 肉眼では確認しにくい閉所や狭い場所でも観察が可能
- 5.5mm径の防水レンズを搭載
- チューブ、レンズ部はIP67準拠の防水能力
- リチウムイオン内蔵3.5インチ液晶モニター
- MicroSDは最大32GBまでサポート（付属のMicroSDカードは2GB）
- ダイヤルで手動調整可能なLED
- レンズ部に取り付け可能な便利なオプション付属
- 軽量デザインで場所を問わず利用可能
- モニタの表示は日本語表示可能

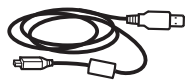
内容物の確認



ハンドル



LCDモニター



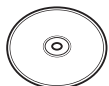
USBケーブル



ACアダプタ



ビデオケーブル



ソフトウェアCD



2GB
MicroSDカード



マグネットホルダー



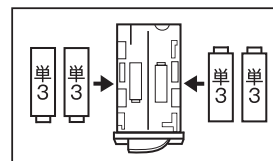
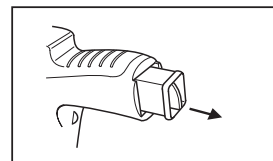
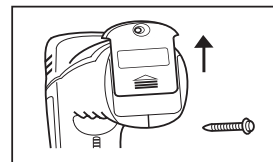
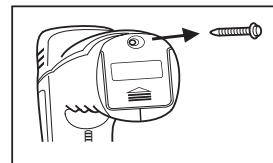
5.5mm径
フレキシブルチューブ

》》セットアップ

乾電池のセット

※ ハンドルや手が濡れていないことを確認してから作業してください。

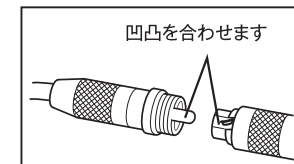
- ① ドライバーを使ってバッテリーカバーの固定ネジを外してください。そしてバッテリーカバーを取り外してください。



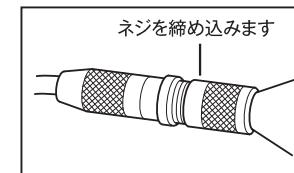
- ② カバーを外したら中にあるバッテリーホルダーを引き出してください。そして単3乾電池4本を向きに注意してセットし、セットしたらホルダーを元の位置に戻します。
- ③ 最後にバッテリーカバーを元のように戻してドライバーでネジを固定したら完了です。

フレキシブルチューブのセット

ハンドルとフレキシブルチューブをセットします。まずそれぞれの取り付け位置の凹凸を合わせてまっすぐに差し込みます。次にハンドル側のリングを回してハンドルとチューブを固定します。



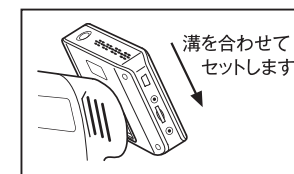
凹凸を合わせます



ネジを締め込みます

LCDモニターをハンドルに固定する

LCDモニターはハンドルの後部に固定して片手でスコープを使用することも可能です。



溝に合わせて
セットします



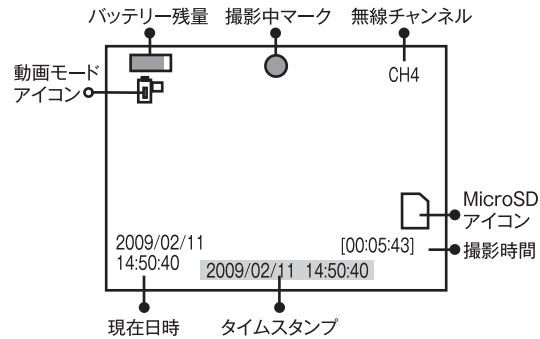
固定完了です

動画を保存する

- ① 動画を保存するにはLCDモニタの△ボタンを押して動画モードに切替えてください。
- ② OKボタンを押すと動画の撮影を開始します。
- ③ もう一度OKボタンを押すと停止します。

注意

- 保存したファイルは30分ごとに自動で分割されます。
- MicroSDカードがフルになった場合は[F]アイコンが表示されます。

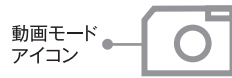


静止画を保存する

- ① 静止画を保存するにはLCDモニタの△ボタンを押して静止画モードに切替えてください。
- ② OKボタンを押すと静止画を撮影します。

注意

- MicroSDカードがフルになった場合は[F]アイコンが表示されます。



画像・動画のプレビュー

- ① 電源がONの状態で(≡)メニューボタンを押すと画像・動画のプレビューモードになります。
- ② 撮影日でフォルダが分けられていますので参照したいフォルダを△アップ、▽ダウンボタンで選択して確認ボタンを押します。
- ③ 次に選択したフォルダの中のファイルが一覧として表示されますので△アップ、▽ダウンボタンで選択して確認ボタンを押します。

注意

- ダブルクォーテーションが付いている項目は画像ファイルです。
ダブルクォーテーションが付いていない項目は動画ファイルです。

2009-01-10	0002/0005
05:53:00 CH4	●動画ファイル
05:53:00 CH4"	●画像ファイル
05:53:03 CH4	
05:56:40 VID	
05:59:03 CH4"	
06:05:17 VID"	

● 動画の再生

フォルダを選択したら△アップ、▽ダウンボタンで再生したい動画を選んで確認ボタンを押すと再生を開始します。
一時停止：再生中に確認ボタンを押します。
早送り：再生中にアップボタンを押します。
巻き戻し：再生中にダウンボタンを押します。
終了：(≡)メニューボタンを押します。

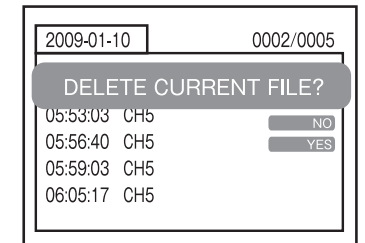


● 画像の表示

画像を選択して確認ボタンを押すとその画像を画面に表示します。
もう一度確認ボタンを押すと前の画面に戻ります。

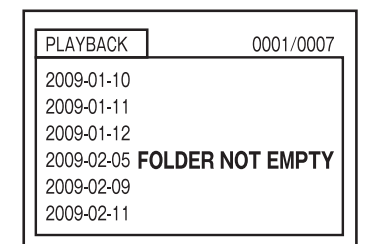
画像・動画の削除

ファイルを削除したい場合は再生する場合と同じように削除したいファイルを△アップ、▽ダウンボタンで選択します。
次に(≡)メニューボタンを2秒押しすと、削除するかどうかの選択肢が表示されますので「YES」を選択して確認ボタンを押すと選択したファイルが削除されます。



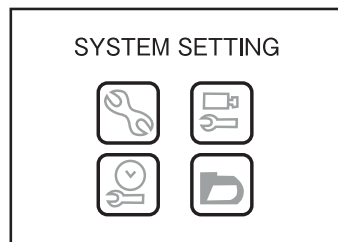
フォルダの削除

フォルダを削除したい場合はファイルを削除した場合と同様の操作で可能です。
ただし削除できるフォルダは中身が空のフォルダに限られます。
中にファイルがあるフォルダを削除しようとすると右のようなエラーメッセージが表示され、削除することはできません。



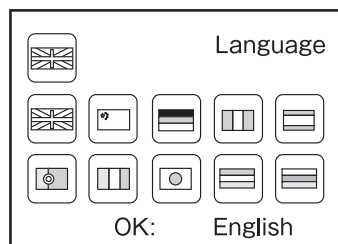
各種設定について

LCDモニタの各種設定を変更する事が可能です。
モニタの電源がONの状態で(⊖)メニューボタンを2秒ほど長押しして離すと右図のような設定メニューが表示されます。
△アップ ⊙ダウンボタンで項目を選択して確認ボタンを押してください。



言語設定

LCDモニタの表示言語を変更する事が可能です。
① 設定メニューで「SYSTEM SETTING」を選択します。
② 「Language」を選択します。
③ 変更可能な言語の一覧が表示されますので△アップ ⊙ダウンボタンで選択して確認ボタンで決定します。



映像形式の設定

※ 通常はNTSCから変更する必要はありません。
① 設定メニューで「SYSTEM SETTING」を選択します。
② 「Video System」を選択します。
③ 「NTSC」・「PAL」よりいずれかを選択して確認ボタンで決定します。

フォーマット

※ フォーマットを実行するとMicroSDカード内のデータは全て削除されます
① 設定メニューで「SYSTEM SETTING」を選択します。
② 「Format」を選択します。
③ 「Yes」を選択するとMicroSDカードを初期化します。

設定の初期化

※ 設定の初期化を実行すると設定した内容は全て元に戻ります。
① 設定メニューで「SYSTEM SETTING」を選択します。
② 「Default Setup」を選択します。
③ 「Yes」を選択すると設定を初期化します。

バージョン情報

内部ソフトウェアのバージョンを確認します。
① 設定メニューで「SYSTEM SETTING」を選択します。
② 「Version」を選択します。
③ 現在のソフトウェアバージョンが表示されます。

フレームレート

動画のフレームレートを変更します。
① 設定メニューで「RECORDER SETTING」を選択します。
② 「Frame Rate」を選択します。
③ 10～30fpsの範囲でフレームレートの変更が可能です。

タイムスタンプ

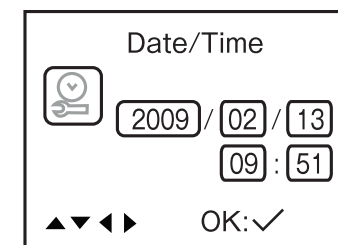
タイムスタンプの有無の変更を行います。
① 設定メニューで「RECORDER SETTING」を選択します。
② 「Time Stamp」を選択します。
③ 「ON」・「OFF」のいずれかを選択して確認ボタンを押します。

記録形式

静止画・動画の切替えを設定からも変更できます。
① 設定メニューで「RECORDER SETTING」を選択します。
② 「Recording Type」を選択します。
③ 「STILL」・「VIDEO」のいずれかを選択して確認ボタンを押します。

日時の設定

内部の日時の設定の変更を行います。
① 設定メニューで「Date/Time」を選択します。
② 年月日と時分を設定します。
△アップ ⊙ダウンボタンで値を変更して確認ボタンで次の項目に移動します。
③ 全ての値を設定したらメニューボタンを押して終了します。



プレイバック

データのプレビューを設定メニューからも実行可能です。
① 設定メニューで「EVENT PLAYBACK」を選択します。
② 画像・動画のプレビューが可能です。

》》》スペック

カメラ部	イメージセンサー	CMOS
	画素数	720×525 (NTSC) 720×625 (PAL)
	視野角	48度
	使用周波数	2,468MHz
	最小明るさ	0ルクス
	変調形式	FM
	バンド幅	18MHz
	電源装置	単3乾電池4本
	受信範囲	10m
	防水機能	IP67(レンズ/チューブ)
	レンズ部径	5.5mm
	外形	186×145×41mm(チューブ部を除く)
	重量	450g
LCDモニター部	液晶部	3.5TFT液晶
	解像度	960×240
	ビデオシステム	NTSC/PAL
	使用周波数	2,468MHz
	供給電圧	5V(DC)
	消費電流(最大)	500mA
	充電時間	3時間
	稼働時間	2時間
	静止画/動画解像度	640×480
	動画サイズ	27MB/分
	フレームレート	10~30fps
	出力信号レベル	0.91.3VP-P@75ohm
	受信感度	<<-85dBm
	外形	100×70×25mm
重量	140g	
動作可能温度	-10°C~50°C	
動作可能湿度	15~85%RH	

- ※ 無線の受信可能範囲は使用時の天候、周囲の建築物、その他の影響によって左右されます。
- ※ 製品仕様について予告なく変更になることがあります。

トラブルシューティング

問題	原因	対策
電源がONになりません。	① LCDモニターが充電されていない ② ハンドルの電池がセットされていない	① LCDモニターを充電します。 ② ハンドルへ新しい電池をセットします。
LCDモニターが充電できません	① ACアダプタのコネクタがセットされていない ② ACアダプタがコンセントにささっていない	① LCDモニターの電源コネクタへACアダプタの充電コネクタを正しく接続してください。 ② ACアダプタをコンセントに正しくセットしてください。
撮影画像が ・暗すぎる ・明るすぎる	① レンズ部が対象に近すぎる ② LEDの調整が十分でない	① 対象物との位置を調整してください。 ② ハンドルのダイヤルスイッチ(P6)を使用してレンズのLEDを調整してください。



本体が正常に動作しない場合でも使用者で分解は絶対に行わないでください。

FCC規則

この機器はFCC規則のパート15に準拠しています。以下の2つの条項を条件とします。

- ① このデバイスの電波が他の機器の電波に影響を及ぼす恐れがあります。
- ② このデバイスは他の機器の電波に影響を受ける可能性があることと認識しなければなりません。また干渉により本デバイスもしくは他の機器が想定外の動作をする可能性を含んでいます。電波の管理者に承認されない環境で使用するとその権限を乱す恐れがあります。

保証規定

本保証規定はボッシュオートモーティブソリューションズジャパン株式会社(以下弊社)が販売した製品(以下製品)が故障した場合の保証内容について明記したものです。
弊社は弊社取り扱いの製品の故障についてこの保証規定に基づいて修理・交換を致します。

● 保証期間

製品の保証期間はご購入日より1年とします。
保証期間の開始日はご購入日からと致します。

● 保証範囲

保証期間中に付属の取扱説明書に基づいた正常な環境、使用方法にて故障した場合、弊社は無償にて製品の修理、交換を行います。また製品は日本国内にて販売しているものであり、保証は日本国内においてのみ有効です。海外への保守・サポート等の対応、修理品の海外発送等は一切致しません。
保証期間内であっても以下の事項に該当する場合、保証規定の対象外となります。

- 1 レシート等ご購入日が確認できるものを弊社に提示出来ない場合。
また保証書のある製品において保証書が提示されない場合。
- 2 オークション等の個人間売買などを含む中古販売によって入手した製品。
- 3 お買い上げ後の移動、輸送時の落下や衝撃などにより生じたもの。
- 4 お取扱時の不注意や誤った使用方法による破損。
- 5 お客様にて分解、改造を行った製品、また弊社以外で修理、分解を行った事のある製品。
- 6 お買い上げ製品に接続した機器やケーブルなどによる故障、
また付属品・オプションなどの専用品以外の機器を使用したことによる故障。
- 7 取扱説明書等で示された使用環境、使用条件を満たさない状態での使用、過度の連続使用など環境による故障。
- 8 取扱説明書等の注意事項、警告事項が守られない状態で起こった使用方法による故障。
- 9 火災、地震、水害などの天災による故障、また戦争、騒乱などによるもの。

● 免責事項

- 1 部品の経年劣化による故障や付属品の交換等にこの保証は適用されません。
- 2 製品の使用によって生じた直接的、間接的な損害などについて、
弊社は製品の故障・障害によるものに関わらず一切の責任を負いません。
- 3 製品は将来発表されたハードウェア・ソフトウェアとの互換性は保証致しません。
- 4 通常使用時、故障時、また修理時における製品内部等に保存されたデータの消失、破損について
弊社は一切の責任を負いません。
データにつきましてはお客様の責任においてのバックアップ等をお願い致します。
- 5 製品の中には寿命、使用時間などが設定された部品が使用されている事があります。
これは使用頻度や使用環境などによって実際の寿命、交換時期とは前後します。

● 注意事項

- 1 弊社が日本国内において正規に販売、取扱したものに関してのみ保証は有効です。
並行輸入品や弊社が正規の取扱いしていない商品について弊社は修理、交換は致しません。
- 2 弊社製品につきましては出張、訪問による修理やサービスはおこなっておりません。
- 3 お取扱い時など、輸送時による破損・紛失等につきましては弊社は責任を負いません。
- 4 修理、交換が難しいと弊社が判断ある場合、同等品、後継品への交換にて対応することがあります。
- 5 修理、交換品の保証期間につきましてはご購入時の保証の期限、
もしくは修理交換品の発送日の3ヶ月後、いずれか長いものとなります。
- 6 この保証規約は予告無く変更されることがあります。
- 7 本規定は上記の規定に基づき修理、交換対応をするもので、お客様の法律上に権益を制限するものではありません。